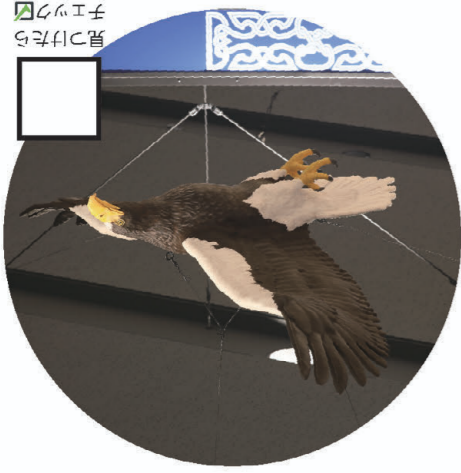


アイヌ語で「カパツチリ」などと呼ばれます。ウシの羽根と人の交易において重要な品物で、矢の矢羽根に用いられます。



見つけたら チェック☑

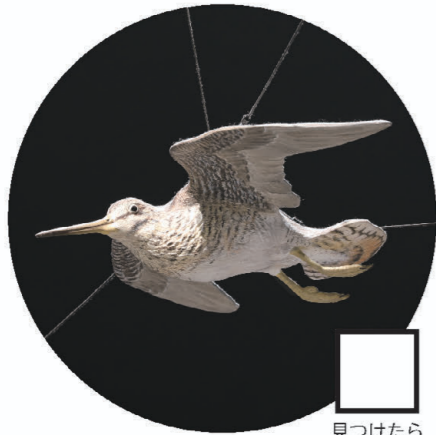
関連テーマ：ウレシバ、ウコアプカシ、イケレウシテンパテンパ

オオウシ

①山折り

オオジシギ

関連テーマ：ウコアプカシ



見つけたら チェック☑

アイヌ語で「チピヤク」などと呼ばれています。鳴き声が名前の由来という説もあります。和人が舟に交易品を積んでやってくることを知らせるといわれています。

アイヌ語で「イソサツケカムイ(獲物を授けるカムイ)」や、「ウンネレカムイ(夜に鳴くカムイ)」などと呼ばれます。ヒグマと関わりが深いカムイで、鳴き声でヒグマがいるところを教えるといわれています。



見つけたら チェック☑

関連テーマ：ネフキ

エゾウクロウ

③キトリ

NATIONAL AINU MUSEUM 国立アイヌ民族博物館

基本展示室で
チカッウタラフナラ!
とりたちをさがせ!

展示室にはアイヌ文化と関係する生き物があるよ。さがしてみよう。

t.1, t.2, t.3 ... イケレウシテンパテンパ 探究展示テンパテンパ

Ver.1.3 : 20240313

アイヌ語で「エトウピリカ (<ちばしが美しい)>と呼ばれ、和名「エトピリカ」はアイヌ語がもとになった言葉です。千鳥北部では、羽毛がついたままの皮で衣服をつくりました。



見つけたら チェック☑

関連テーマ：ウレシバ、イケレウシテンパテンパ

エトピリカ

①キトリ

ミヤマカケス

関連テーマ：イタク



見つけたら チェック☑

アイヌ語で「エヤミ」や「パラケウ」と呼ぶ地域もあります。雄弁なカムイとされ、その雄弁さにあやかるといわれています。

アイヌ語で「トキト」、「アソツサツ」など、「トキト」などや、「アソツサツ」(あの世の化け物)と呼ばれています。



見つけたら チェック☑

コノハズク

アイヌ語で「アツ」や帯広などの一部地域では「フニ」と呼ばれます。子どもをあやし、子守をするカムイとされます。



見つけたら チェック☑

エゾモモンガ

①山折り

シマフクロウ

関連テーマ：イノミ



見つけたら チェック☑

アイヌ語で「コタンコロカムイ(村を守るカムイ)」などと呼ばれます。ヒグマとならびとても位の高いカムイで、つかまえたときには厳格な霊送り儀礼を行いました。